

■電源開発（株）と近畿地方整備局において締結した「新宮川水系における諸課題の早期解決に向けた共同検討覚書」及び「新宮川水系の治水機能増強検討調査に関する協定」に基づき、今年度は電源開発（株）において既設施設の評価及びバイパストンネル効果予測を実施

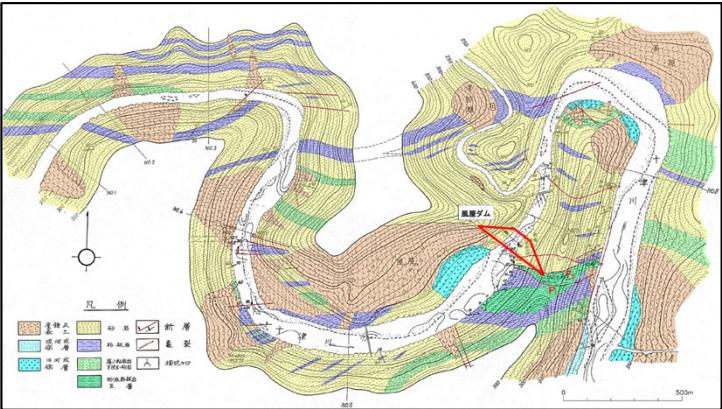
■下記諸課題の解決に向けて相互協力する覚書を締結（令和6年1月）

諸課題

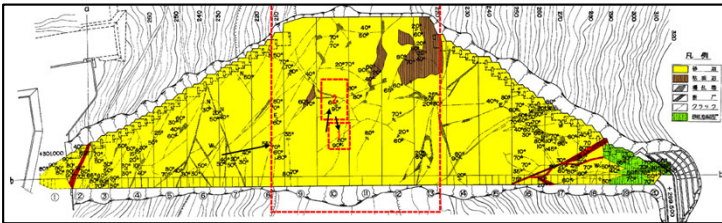
- ①洪水調節機能の強化
- ②濁水の長期化軽減
- ③持続可能な総合的な土砂管理
- ④水力発電機能の維持・向上

■下記検討調査を行うための協定を締結（令和6年4月）

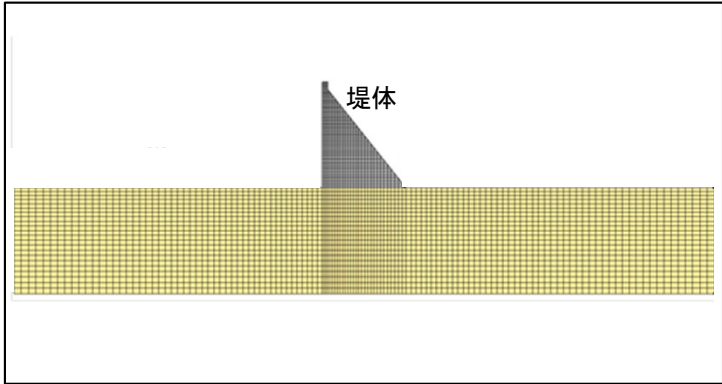
実施項目	実施内容
地形・地質状況調査	構造物周辺の地形・地質・基礎岩盤状況調査
健全性調査	構造物の安定計算及び建設時の施工状況、維持管理状況、耐震性能に関する調査
地滑り調査	構造物周辺の地滑り状況調査



ダムサイト周辺の地質状況調査



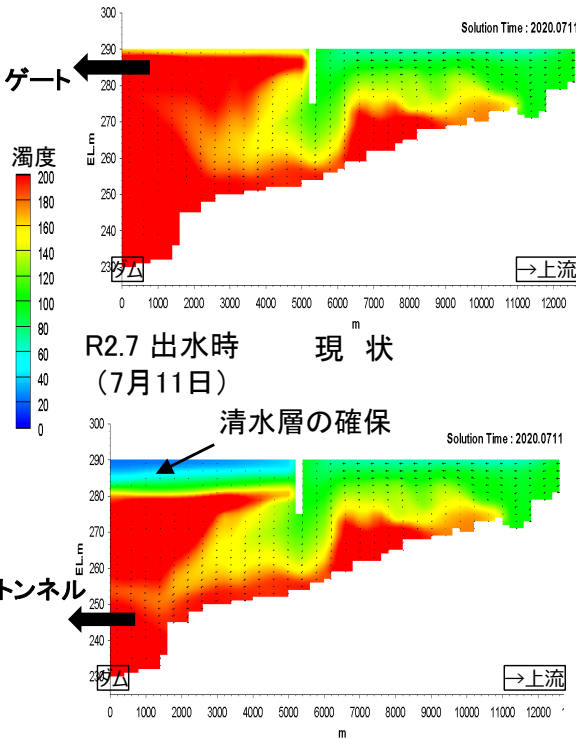
ダムサイトの地質状況調査



ダム本体の耐震性能に関する調査

風屋ダムのバイパストンネル効果

予測結果(風屋ダム貯水池内濁度)



熊野参詣道（国指定史跡）